





ISBN4-09-191259-1

C0179 ¥562E

定価: 本体562円 +税

ローマへの道

パリの名門パレエ団ドミ・ド・リールの新人ダンサー、マリオは野心に燃えていた。だが、花形スターへの夢と確信が焦燥に変わる日々のなか、育ての母の死がマリオに衝撃的な過去の事実をもたらした。幼いころ後にしたローマ、その街に知られてはならない秘密がある…。表題作ほか、演目とともにダンサーの内面が描かれる「青い鳥」と呼いるなまれていた。 ルト」を収める珠玉のバレエ・コレクション。

ローマへの道

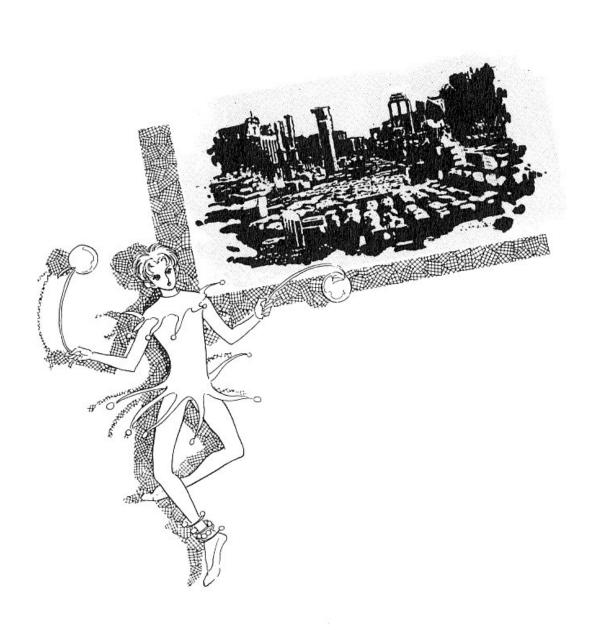


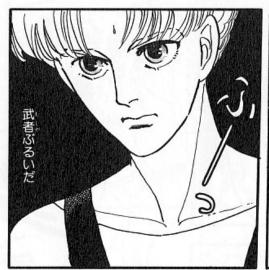
萩尾望都

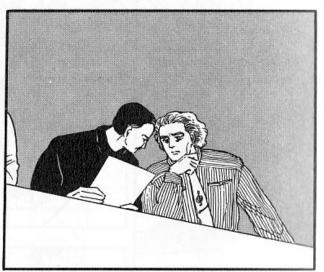
青い鳥 ロットバルト 255 205 3

ローマへの道

ローマのことは知らない だけど とても小さかつたので とても小さかつたので はにひとつ



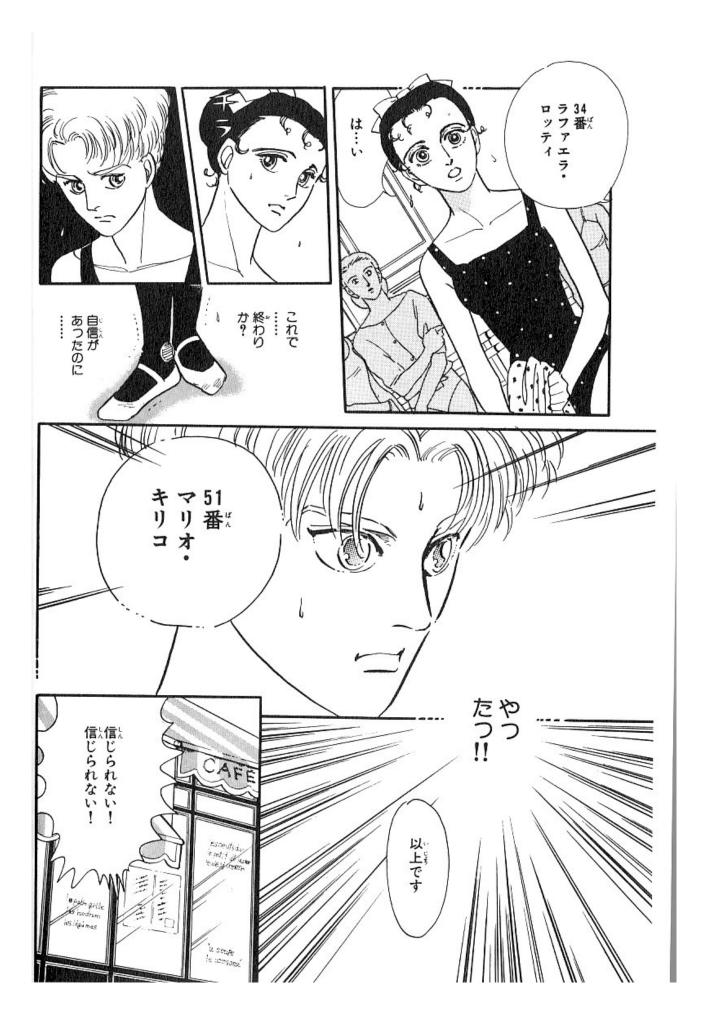














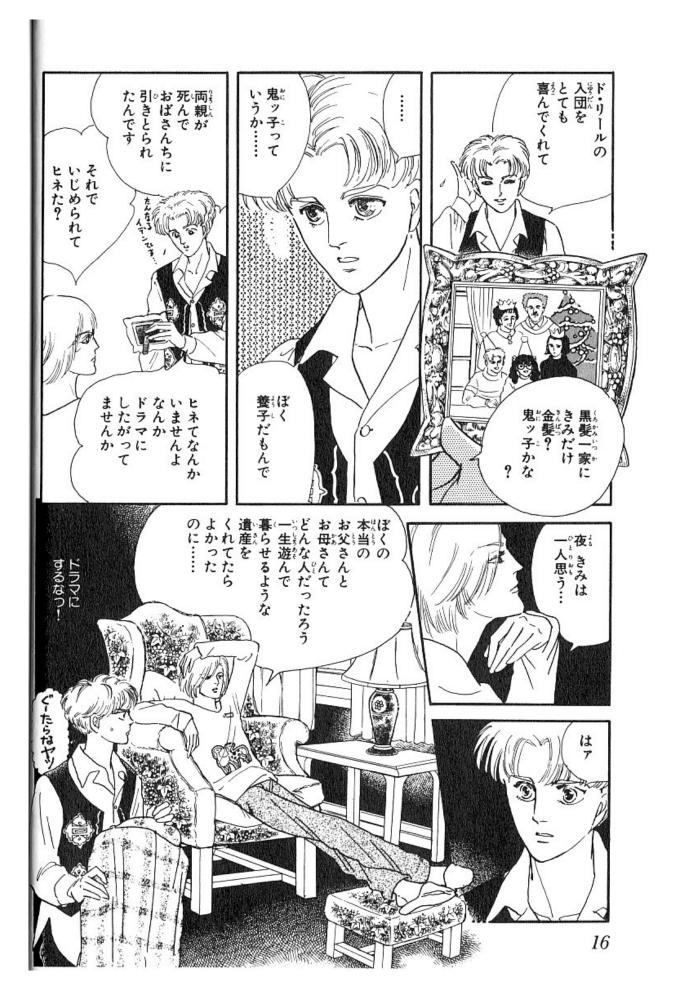






































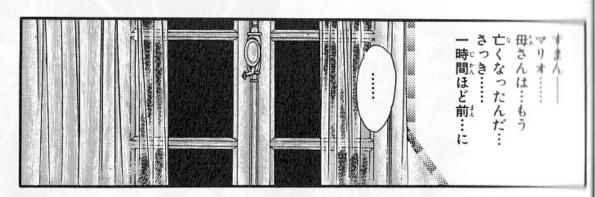














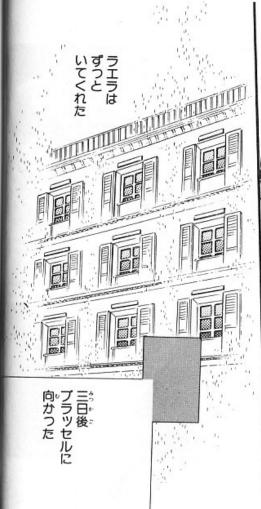




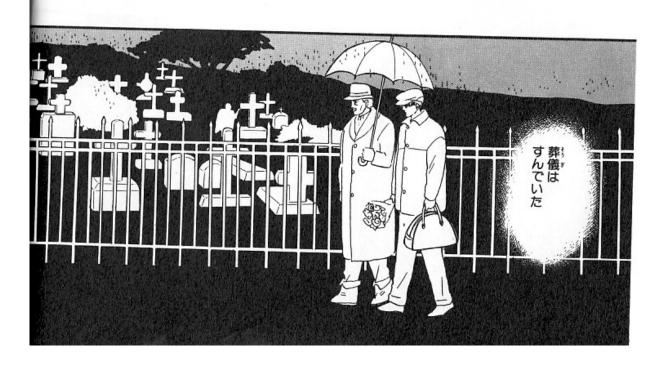












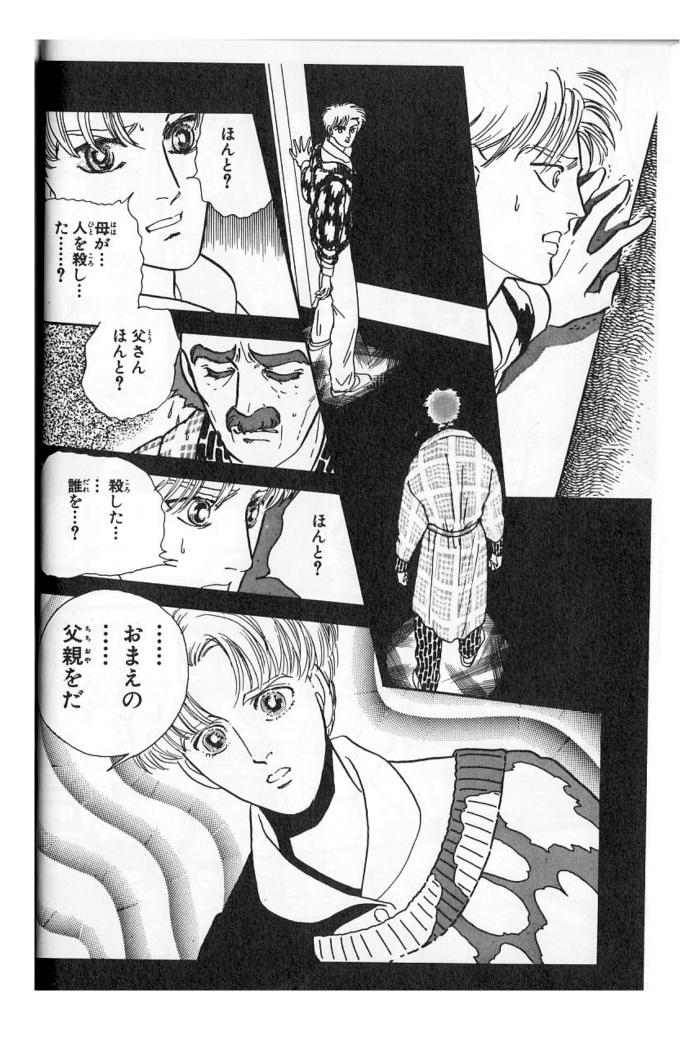














むしろ事故――だ 正。あ当れ防は衛 アントニオは

































































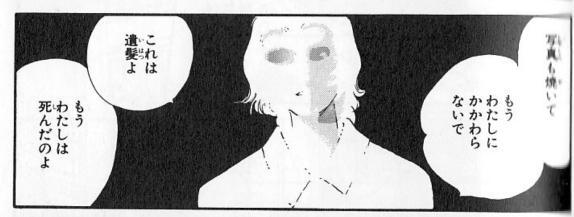
これは夢なんだ ああそうか



































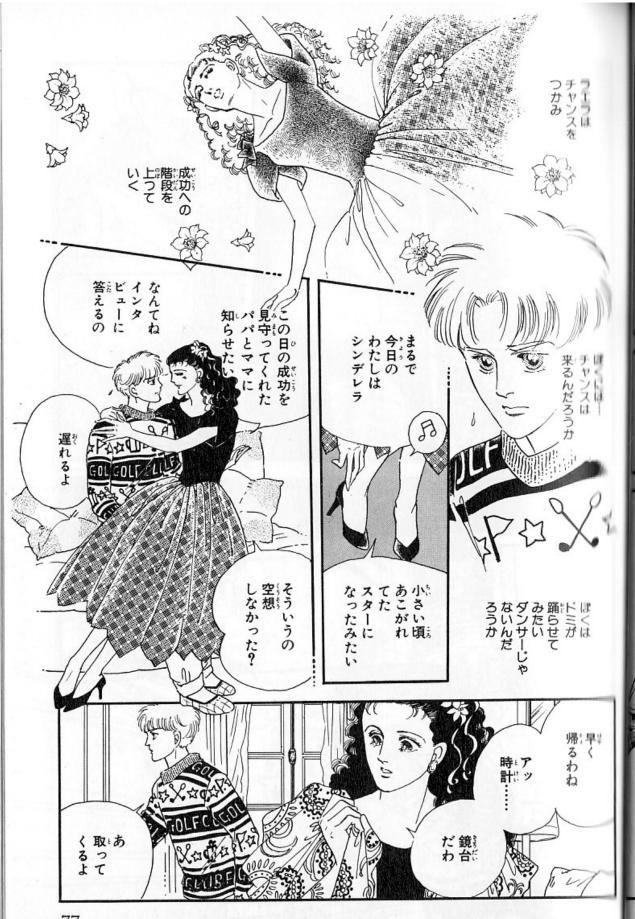


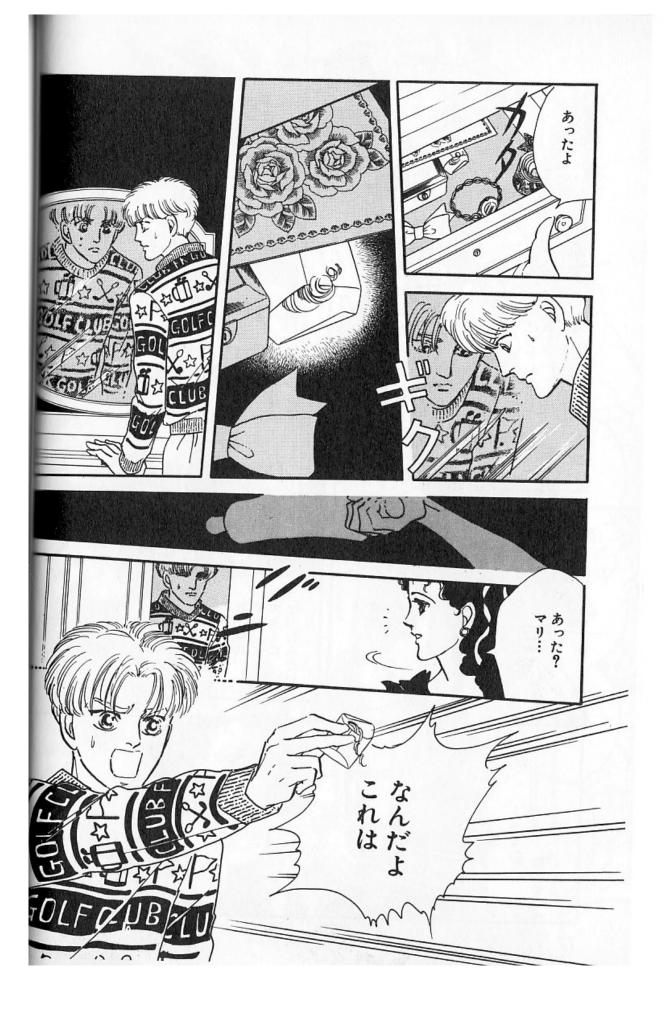
















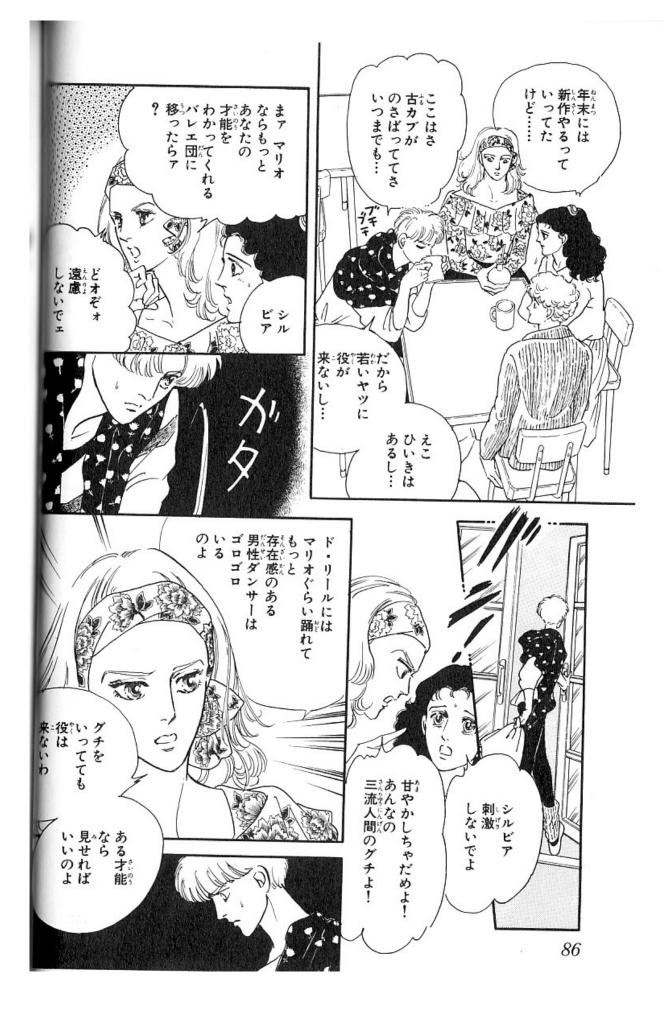












































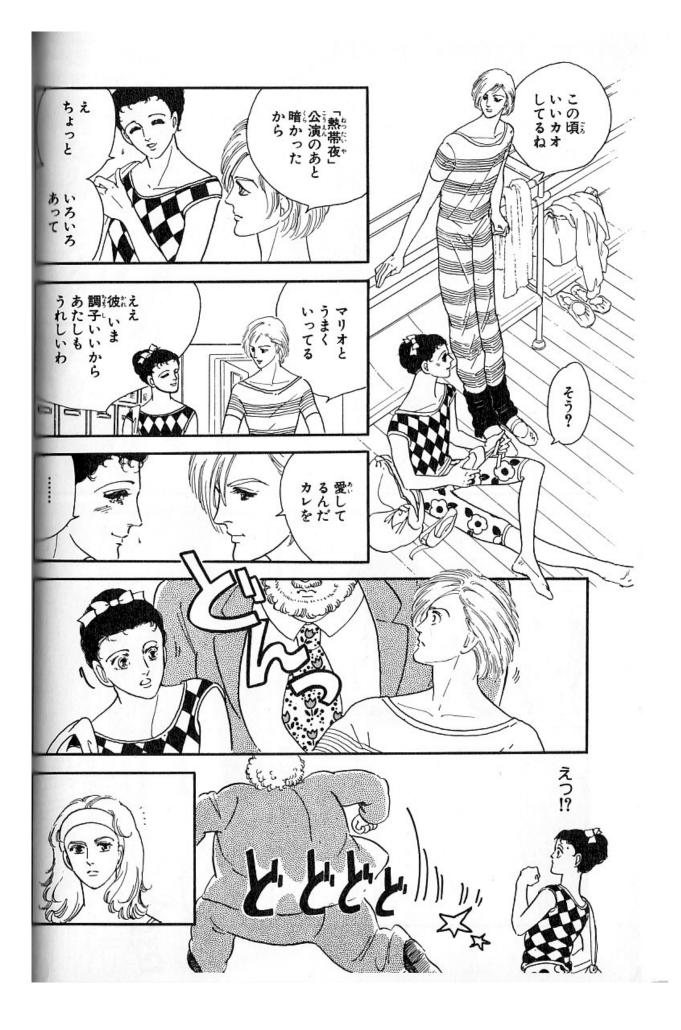






























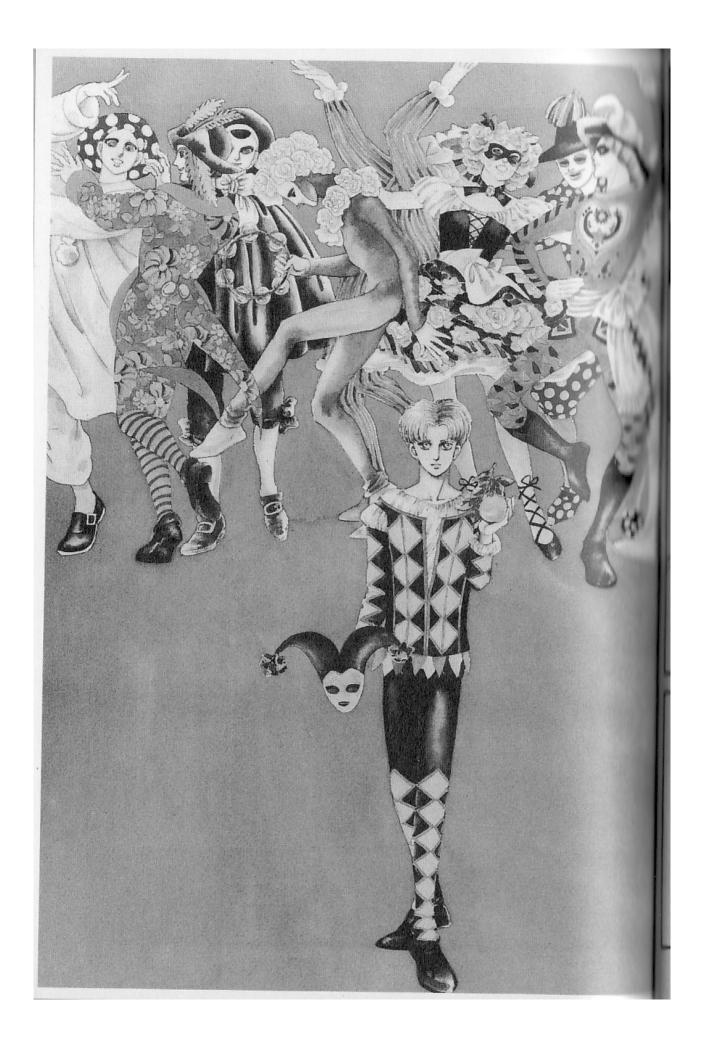








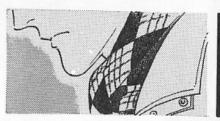




マよ落 リオ 着 け

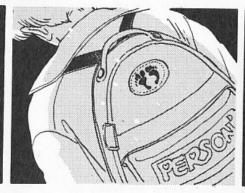


失い り り し や の



る踊 ちぼくは だ んと

ことさ いつもの で ことさ ことさ



や実 なひみ ディカ ないたいこう たいさいに だっつき だって てて て







































































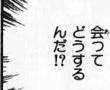




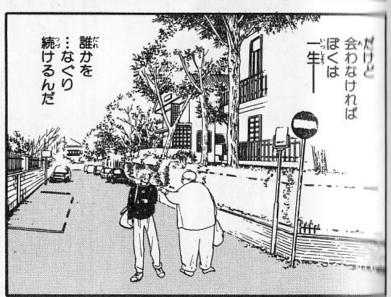




会 うのが























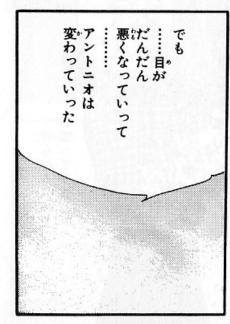






























































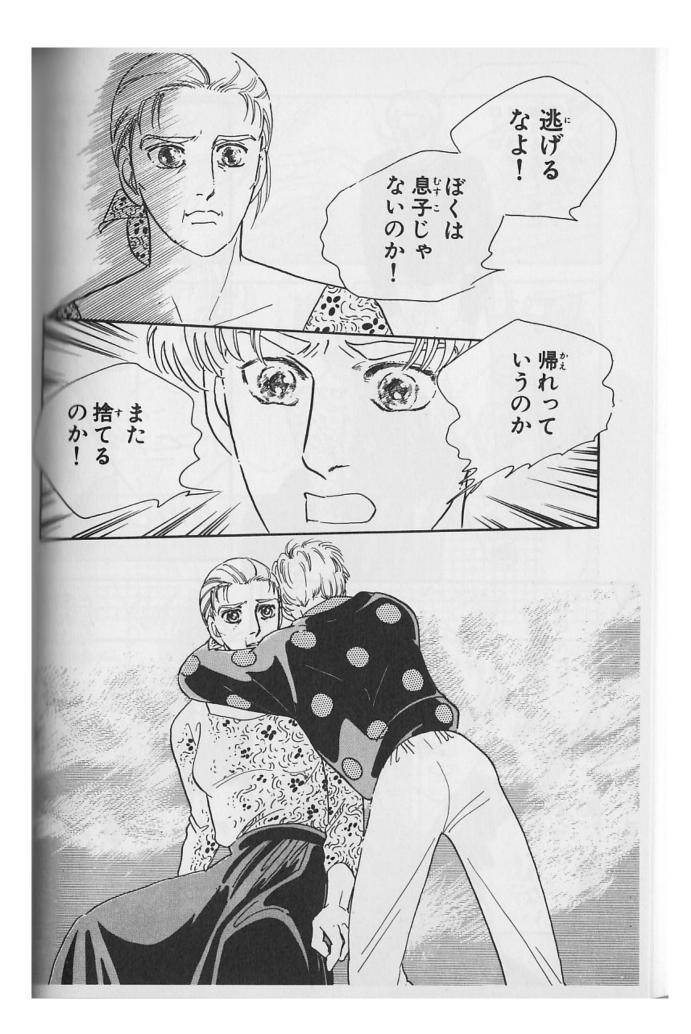




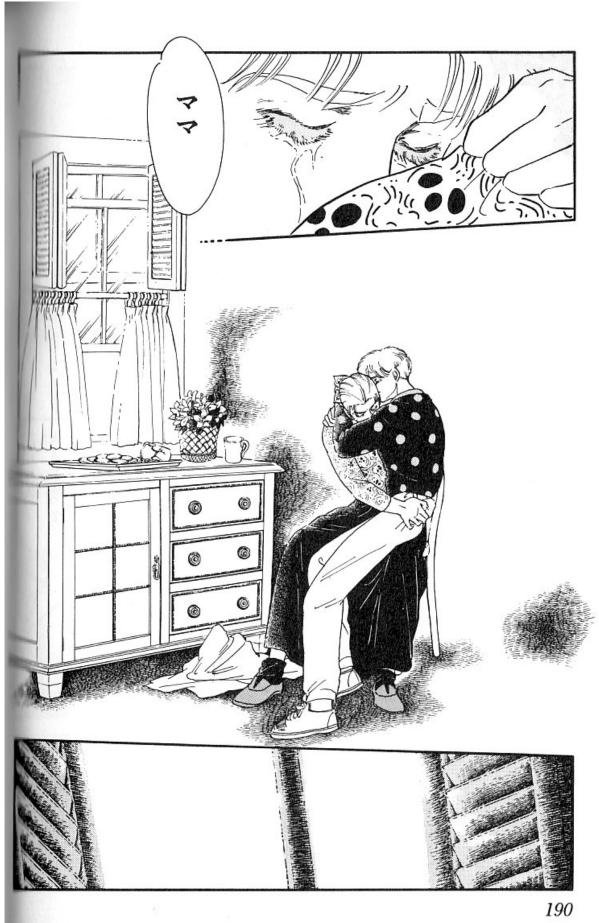


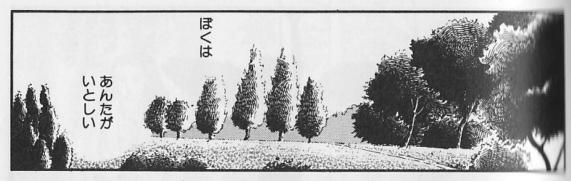


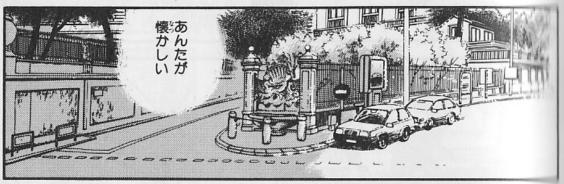


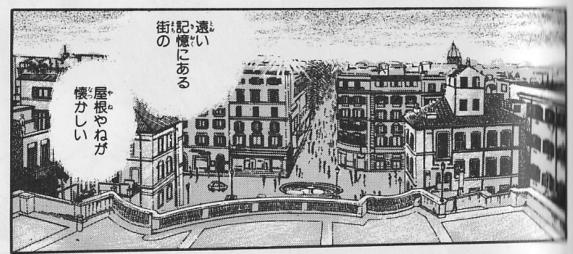


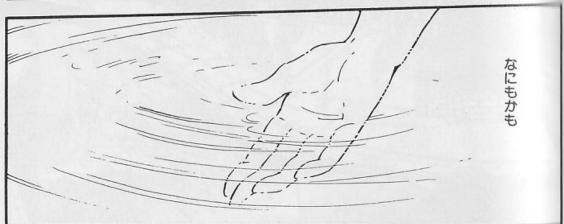


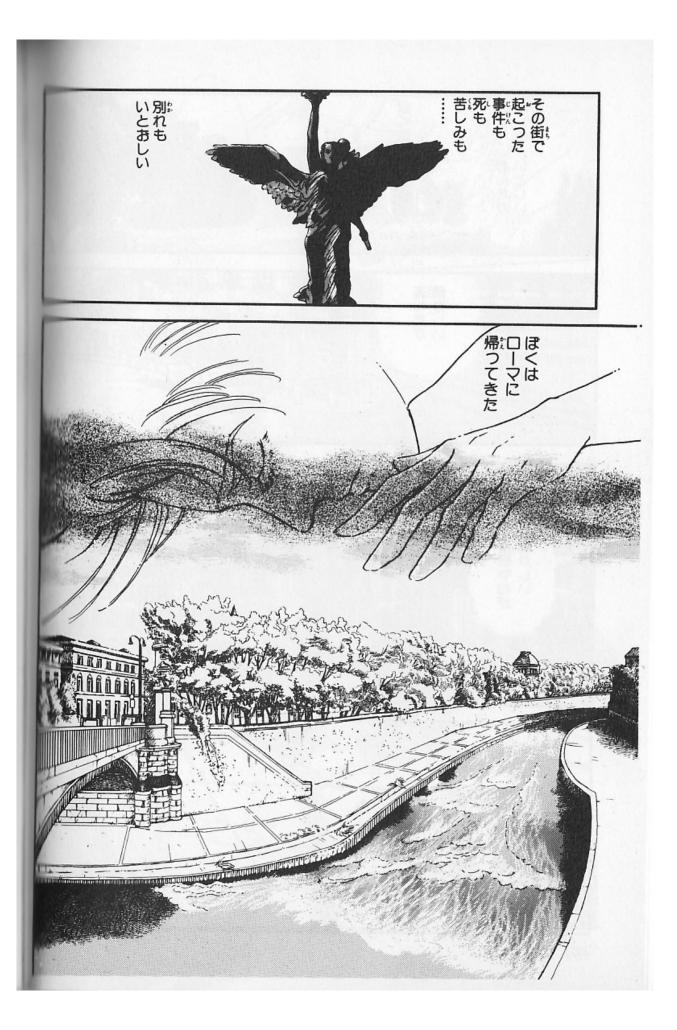




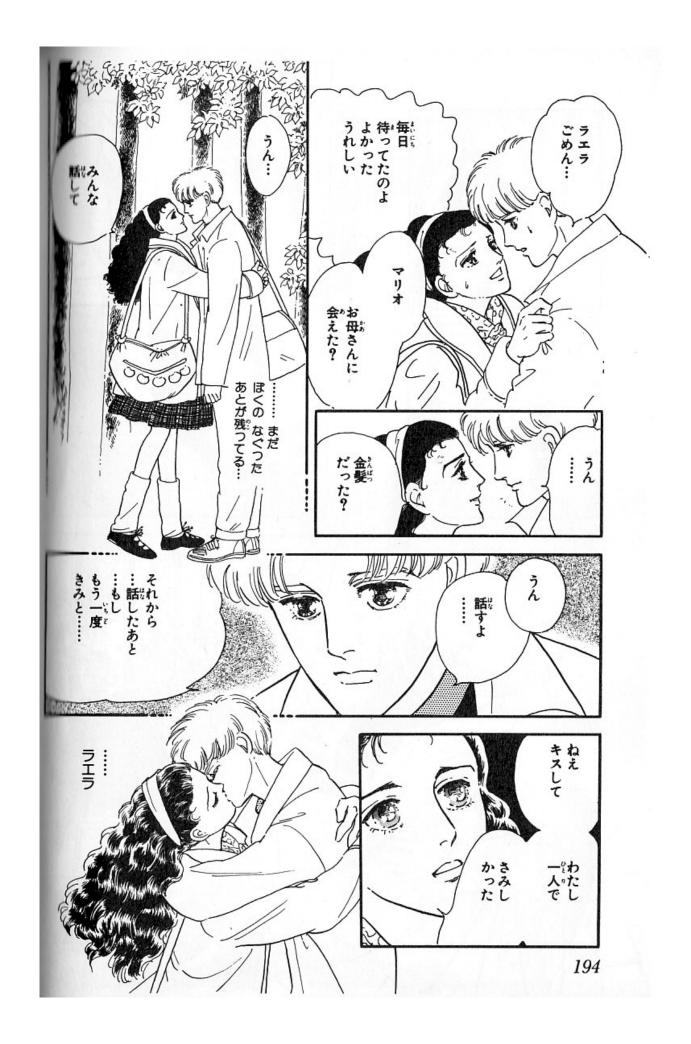


















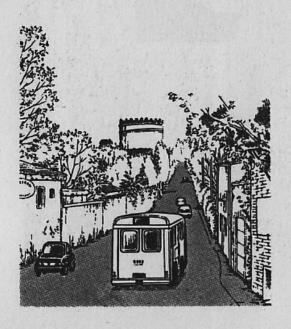




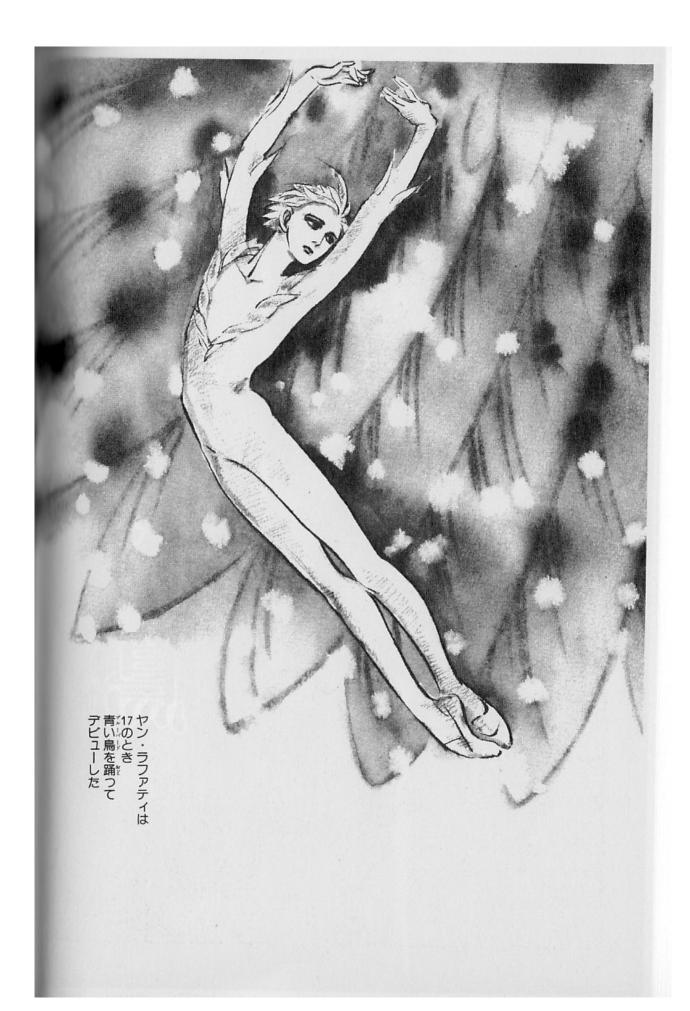




























, J.

11 1









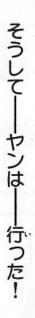
























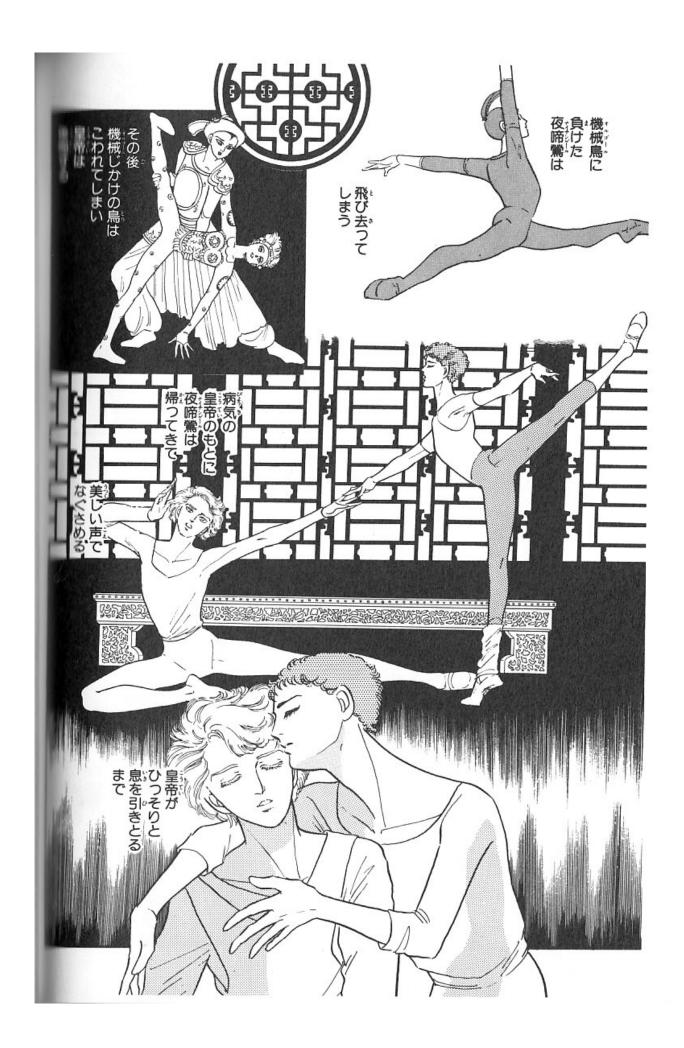












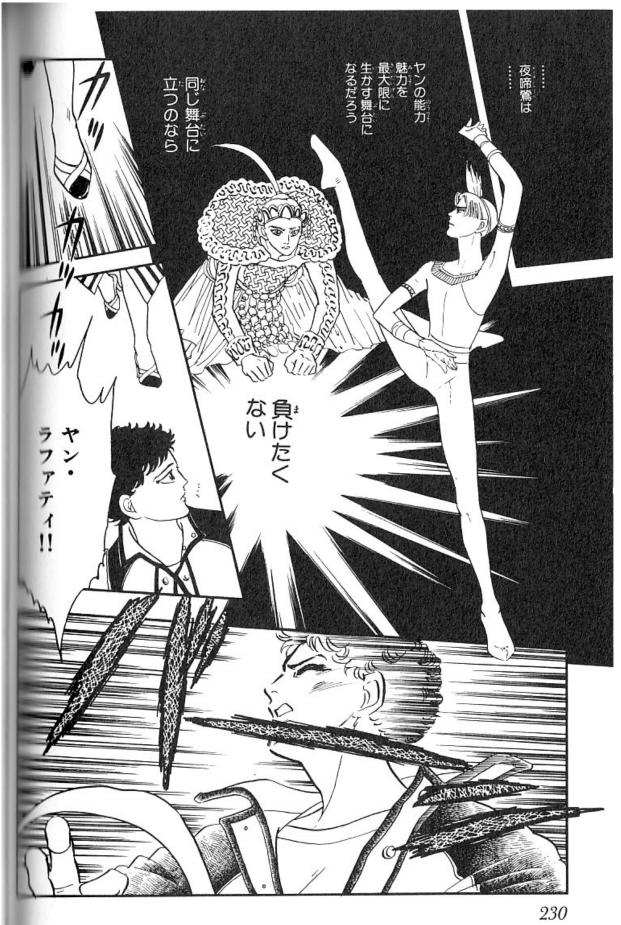
















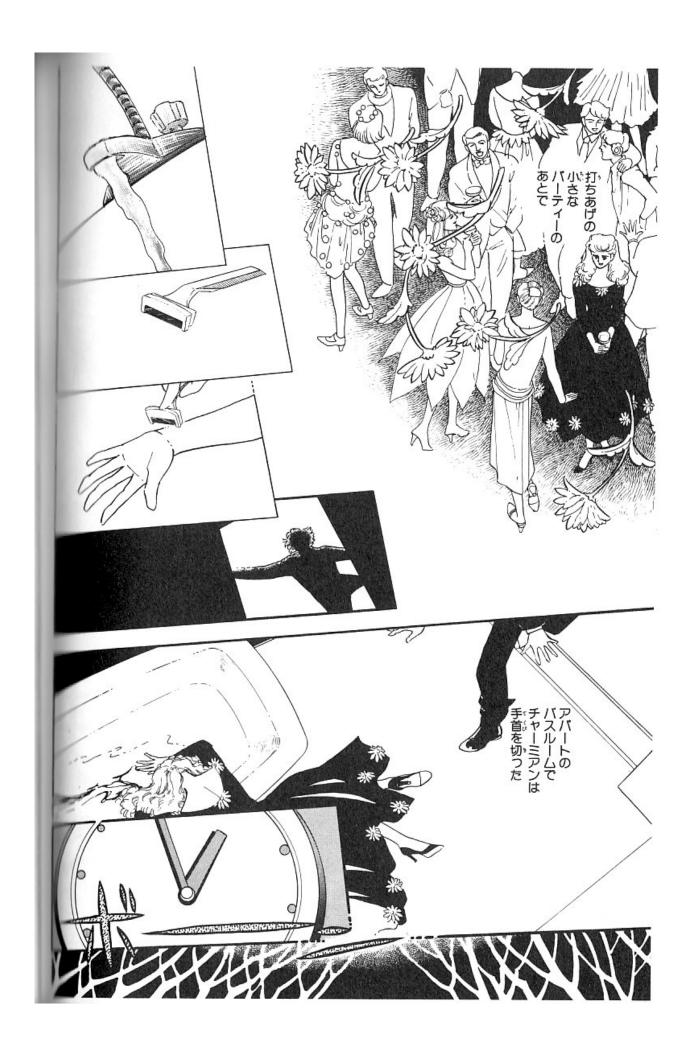












































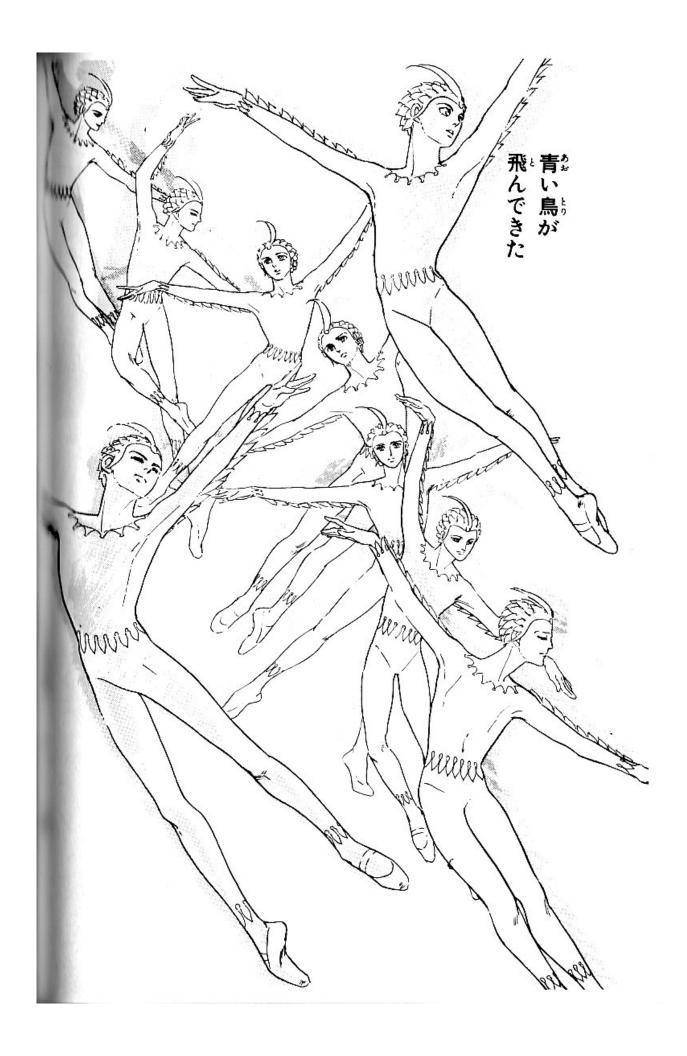












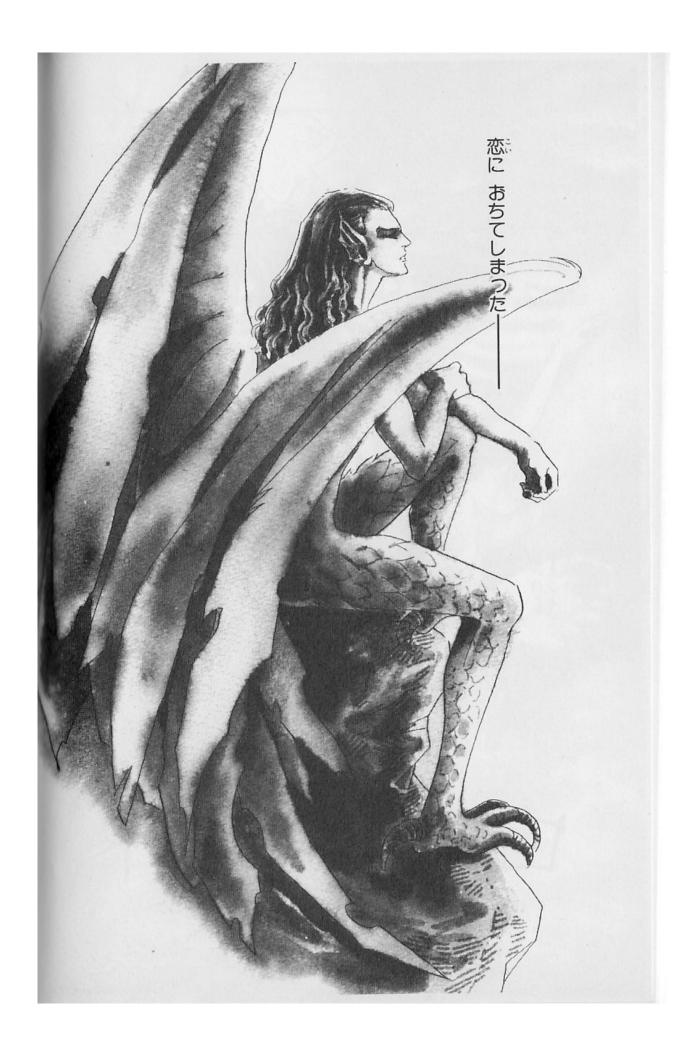




















































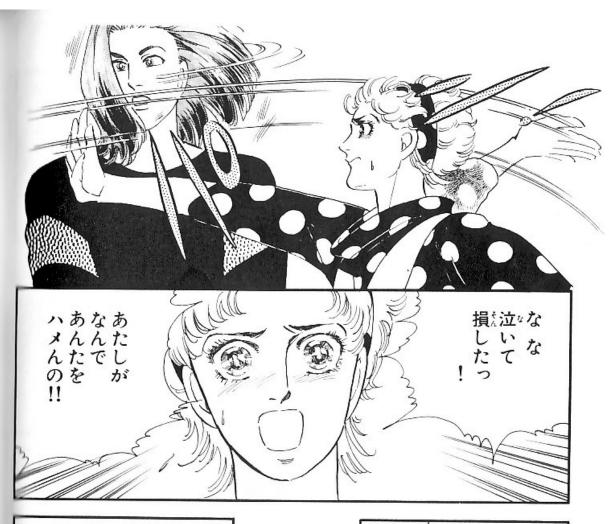










































































ローマへの道――完―

エッセイ ハギオさんの髪の毛の南北問題

さそうあきら

まんが家はまんがを読むのが遅いに決まってます。

味を持つのだろう。どうしてここにスクリーントーンをつかわずにカケアミをつかってい キャラクターの描き方はどうだろうか。このエピソードはストーリーの中でどういう意

こんなことばかり考えながら読んでいるのです。

るのだろう。どういうふうにペンを動かせばこういう表情が描けるのだろう……。

萩尾さんの作品を読むときには、当たり前のまんが上の約束事にも重要な意味が含まれ

ているのでさらなる注意が必要です。

りません。 色をかえるということがおこなわれてきましたが、萩尾作品では、ことはそう簡単ではあ たとえば、伝統的にまんがにおいては、わかりやすく人物を描きわけるために髪の毛の

を与えるのですが、ストーリーが進むにつれて、彼がギリシャ系の血筋であることがわか ってきます。 『トーマの心臓』の主人公ユーリは、その一糸乱れぬ黒々とした髪によって際だった印象

目にもただ時を待っていればいいのさ」 「ぼくはかならず成功するつもりだから/この北国での南国に対するどんな偏見の

『訪問者』では妻を殺したグスタフは息子のオスカーを連れて凍った海を見に行きます。 ユーリのセリフのあとにはこういう注釈がついています。 -「南国」--まばゆい花と夏/朽ちた臭気とぬるい水/怠惰/あこがれと侮蔑…

ここに出てくる北海の情景は夢に出てきそうなくらい、暗く、寂しい。

ティを与えていることは間違いありません。 萩尾さんがヨーロッパを描くときに見せるこうした方角に対する感受性が物語にリアリ ここでふたりはそろって感冒にかかり、犬のシュミットを伝染病で失ってしまうのです。

#した川がいる呪われた土地です。しかし恋人になったラエラはローマ生まれで豊かな黒 『ローマへの道』では「北国」パリに住む主人公マリオにとって「南国」ローマは父親を

品の中からラエラの言葉を拾ってみましょう。

マがなにが違うって/ローマの空は…青いのよ

用も作んではない。暖かいの

リルーときを古場する重要なモチーフになっています。どの場面で雨がつ

か わ n てい るか お確 かめください

豊かなものと貧しい もの。暖かさと冷たさ。明るい光と暗い影。

理性的 なものと粗野なもの。 差別するものとされるもの……。

このようにヨーロッパを舞台にした萩尾作品では髪の毛を塗り分けるというだけの表現

で様々な南北問題を表現しているのです。

読者は「アンナは老人ホームにいる」という萩尾さんの言葉にだまされて、 この作品の中でも母アンナ・ジェセロは金色の遺髪によって象徴的に語られてい 病弱な老婆を ます。

イメージしていたのではないでしょうか。

登場した瞬間、その男性的なキャラクターがわかるアンナの造形の見事さはどうでしょ

う。

造形に萩尾さんの性に対する感受性が一番露わになっていると思いました。 されていることは今さらいうまでもないのですが、この作品の中では、僕はこのアンナの 萩尾さんが常に性の問題を親子の関係や未分化な性など、色々な角度から重層的 に表現

アンナは確かに愛する息子を守った強い母親でしたが、彼女を男性的に変貌させたのは

やはりローマの大らかな空気だったのではないでしょうか。

リに帰ってきたマリオを迎えるラエラはわざわざこう問いかけるのです。

のです。 「お母さんに会えた?/金髪だった?」 この瞬間、読者の中にわだかまっていた南北問題ははじめて解決したことが確認される

作品がある。「犬犬犬(ドッグ・ドッグ・ドッグ)」(原作・花村萬月)などの界」「犬犬犬(ドッグ・ドッグ・ドッグ)」(原作・花村萬月)などののおねいさん」「ー+―は?」「俺たちに明日はないッス」「トトの世虫文化賞優秀賞を受賞。そのほか「タマキトヨヒコ君殺人事件」「黒虫文化賞優秀賞を受賞。そのほか「タマキトヨヒコ君殺人事件」「黒虫文化賞優秀賞を受賞。そのほか「タマキトヨヒコ君殺人事件」「黒虫文化賞優秀賞を受賞。そのほか「タマキトヨヒコ君殺人事件」「泉口・九六一年、兵庫県生まれ。まんが家。早大卒。一九八四年「シロー九六一年、兵庫県生まれ。まんが家。早大卒。一九八四年「シロ



ローマへの道

2000年9月10日初版第1刷発行(検印廃止)

著 者 — 萩尾望都

©Moto Hagio 2000

発行者 ———— 辻本吉昭

印刷所 ———— 凸版印刷株式会社

発行所 ——— 株式会社 小学館

101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1 振替 (00180-1-200) TEL 販売 03-3230-5749

編集 03-3230-5456

●造本には十分注意しておりますが、落丁・乱丁(本のページの抜け落ちや順序の間違い)の場合はお取り替えいたします。購入された書店名を明記して「制作部」あてにお送りください。送料小社負担にて、お取り替えいたします。

制作部 TEL 0120-336-082

●本書の全部または一部を無断で複製、転載、上演、放送などをすることは、法律で認め られた場合を除き、著作者及び出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社あて 許諾をお求めください。

IRK日本複写権センター委託出版物》 本書の全部または一部を無断で複写(コピー) することは著作権法上での例外を除き禁じられています。本書からの複写を希望され る場合は、日本複写権センター(TEL 03-3401-2382)にご連絡ください。

ISBN 4-09-191259-1